

1. 国際交流事業（平成 29 年度）

（1）韓国・烏山大学との教育交流

平成 29 年度は、烏山大学から長期交換留学生として 2 名の学生を 4 月から 1 年間、2 名の学生を半年間（前期 6 ヶ月 1 名、後期 6 ヶ月 1 名）受け入れた。なお、本学からは、生活デザイン総合学科の学生 3 名を 3 月初旬から 1 年間派遣した。

短期語学研修プログラムとして、7 月に烏山大学から学生 18 名を受け入れ、3 週間にわたって日本語および日本文化研修を実施した。

また、8 月の 2 週間、語学・文化研修プログラムを実施し、生活デザイン総合学科の学生 11 名、幼児教育学科の学生 2 名、家政学部の学生 4 名の計 17 名の学生を烏山大学に派遣した。

（2）カナダ・カピラノ大学並びに中国・北京第二外国語学院との教育交流

カナダ・カピラノ大学から交換留学生として 3 名の学生が 4 月から 7 月までの 4 ヶ月間滞在して、日本語・日本文化・社会などの授業を受けた。

カピラノ大学へは、学部学生 1 名（家政学部）と短大・生活デザイン総合学科の学生 1 名が交換留学生として 8 月から 12 月下旬までの 4 ヶ月間派遣した。

北京第二外国語学院とのプログラムは、交換留学生 2 名を現代マネジメント学部で受け入れた。

北京第二外国語学院の夏季短期研修・1 年間交換留学へ派遣した学生はともにいなかった。

（3）台湾・慈済技術学院との教育交流

台湾・慈済技術学院から交換留学生 1 名を現代マネジメント学部で受け入れた。

また、6 月に慈済技術学院の学生 10 名を 1 週間、豊田・岡崎両キャンパスで日本語・日本文化研修プログラムに受け入れた（岡崎学舎での研修は 2 日間）。

慈済技術学院が実施している 9 月 1 日からのセミナーに応募した学生はいなかった。

2. 地域連携事業

（1）岡崎げんき館事業

平成 29 年度「岡崎げんき館」事業は、昨年同様本学からの直接の情報発信（市内あるいは近隣市の小中学校に対して各種の予定パンフレットの配布、またHPによる広報の増大）を行い、講座や講演内容を親子参加型のワークショップとして実施した。

*子どもと親のための公開講座（全 11 回実施）

*健康づくり支援特別講座（2 回実施）

*保育者のための幼児教育保育講座（7 月実施）

*親子できこう ちっちゃなコンサート 15・ほら！春だよ♪

協賛：「春のげんきまつり」

（2）学生ボランティア活動

①岡崎げんき館での学生ボランティア「学泉のお姉さん・お兄さんと遊ぼう」は、利用者の要望に応え、木曜日の午前中に開催することにより集客が定着している。

②東日本大震災被災地支援活動は、生活デザイン総合学科の学生を中心として、2012（平成 24）年より「笑顔の花を咲かせよう！」をテーマに、東日本大震災被災地を訪問してボランティア活動を継続的にを行い、2017（平成 29）年で 6 年目を迎えた。平成 29 年度は 8 月 20 日～23 日の日程で学生 18 人、教職員 4 人の計 22 人で、岩手県大船渡市の大立仮設住宅を訪問して、住民の方と一緒に歌やゲーム、工作で交流を図った。また、昨年度に引き続き宮城県気仙沼市の大島地区の小学校の体育館に地元の小学生、保育園児等を招いて手遊び歌、ゲームや工作を行い、交流を通して親睦を図った。

震災から 7 年が経過したが、復興が進んでいるところと、震災当時のままの状態のところなど、まだまだ完全に復興したとは言えない現実を目のあたりにし、震災の恐ろしさを参加者全員が実感した。

（3）地元との連携事業

学生会、短大・大学の学生および教員の地元への連携・協力事業は以下である。

①たつみがおか ふるさと夏まつり

主催：一般社団法人岡崎パブリックサービス・サンエイ共同事業体

協力：地元総代会・岡崎大学懇話会

②「花のとう」祭

主催：矢作商店街振興組合

③幼稚園教諭及び保育士を対象とした公開講座

主催：愛知学泉短期大学幼児教育学科

④岡崎観光夏祭り第 69 回花火大会 うちわデザイン制作

主催：岡崎市・岡崎市観光協会

⑤商店会リアル R P G への協力

主催：岡崎市、株式会社まちづくり岡崎

（4）現代マネジメント実習の一環として

○豊田市鞍ヶ池公園整備事業

鞍ヶ池公園（豊田市）里地里山エリアの整備事業に豊田市役所公園課と NPO 里地里山会、学生の三者連携協働で取り組んだ。学生は主に鞍ヶ池公園の里山ゾーンの整備について活動した。

○豊田市「いなぶまゆっこ」紹介事業

稲武地区の活性化に役立つこととして「いなぶまゆっこ（まゆっこクラブ）」の方の指導を受け、繭細工を器械による糸引きを実演したり、繭細工の作り方を教わり、そのやり方を道の駅で来場客に教えたり活動した。

3. 産学連携事業

本学では、まちづくり委員会が中心となり岡崎市役所、岡崎商工会議所、NPO法 21 世紀を創る会・みかわ、岡崎大学懇話会（市内 4 大学・3 短期大学を含む）が連携して産学連携事業を実施している。以下は主な活動である。

(1) 「市民大学」・市民への大学開放講座

●市民大学

主催：岡崎市社会文化部市民協働推進課 会場：リブラ

実施日	テーマ	講師	受講者
8月26日	江戸の夢－浮世絵、歌舞伎、妖怪、双六を通して－	千賀敬之	60

(2) 第 18 回地域活性化フォーラム（岡崎大学懇話会産学共同研究助成事業）

共催：岡崎市、NPO法人 21 世紀を創る会・みかわ、岡崎商工会議所

テーマ	講師
地域大学における地域との連携 －藤川地区での取り組みを事例に－	生活デザイン総合学科 後藤 恵子

(3) 「研究者名鑑」 ネット掲載（岡崎大学懇話会HP）

(4) 地域活性化研究（第 16 号）平成 29 年 8 月発刊

(5) 学生部会の活動（岡崎市内 7 大学からなる組織である）

①第 17 回学生フォーラム

日時：平成 29 年 12 月 23 日（土）、13 時～17 時 30 分、会場：岡崎女子大学、岡崎女子短期大学、共催：NPO法人 21 世紀を創る会みかわ、岡崎商工会議所

本学からは「東北被災地復興支援活動～震災から 6 年半、今、学生にできることを探ってみた～」を研究発表した。その他、展示は 6 件であった。

②ALL 岡崎大学祭 主催：岡崎活性化本部

(6) 岡崎信用金庫ウインドーディスプレイプロジェクト（岡崎信用金庫主催）

4. 語学講座

地域の方向けの講座を開講

- ・中国語／クラス 2、クラス 3-A、クラス 3-B、クラス 4
- ・フランス語／初級、中級
- ・英会話／初級、中級
- ・韓国語 / 初級、中級

5. その他

(1) 本学独自のプログラム：「生活と文化」講座 会場：岡崎げんき館

実施日	テ ー マ	講 師
2月28日	初めての教育心理学～子どもや孫のやる気を刺激するためには～	高 沢 佳 司 (幼児教育学科)
3月1日	図書館に注目！！知っているようで意外と知らない！？図書館の世界	江 良 友 子 (生活デザイン総合学科)
3月2日	体重をコントロールするための食事法	早 瀬 須 美 (食物栄養学科)
3月3日	食べ物の色の魅力	外 城 寿 哉 (管理栄養士専攻)

(2) 道の駅藤川宿との産学連携事業

生活デザイン総合学科の山本ゼミは、岡崎市市制 100 周年および徳川家康公顕彰 400 年記念事業を継続して、岡崎市の歴史的産業であった養蚕業にかかわりの深い繭玉を利用して創作した「徳川家康公まゆ人形」に加え、なゆ人形グッズを道の駅藤川宿との産学連携事業として常設販売している。

(3) オープンフィールドの開設

生活デザイン総合学科では、市民を対象にしたカリキュラムとして「オープンフィールド」を開設して、地域に学習の場を提供している。これらの講座内容は年毎に見直し、新たな講座内容を追加変更して開催している。

☆オープンフィールド開講講座

実 施 日	講 座 名	担 当 教 員	受 講 者
9月11日～12月11日	茶道入門 (8回)	小久保 康子	16
9月12日～12月19日	華道入門 (8回)	秦 哲子	8
11月15日	ファッションアクセサリー制作	長谷川 えり子	6
1月12日	まゆで作り 2018 年干支「戌」	山本 豊	3
1月19日	染色体験「楽しくバンダナを染めよう」	小山田 尚弘	6
3月1日	21 世紀に伝えるアボリジニの知恵	青山 晴美	8

(4) 平成 30 年度名古屋土曜学習プログラム

主催：名古屋市教育委員会

実施日	テ ー マ	場 所	講 師	受 講 者
7月7日	フライング・ディスクを使ったアルティメットとディスク・ゴルフ体験	名古屋市立豊岡小学校	秦 真 人	23

7月14日	愛知県の伝統文化を学ぶとともに、まゆ玉を使った指人形を作る体験	名古屋市立正木小学校	山本 豊	80
-------	---------------------------------	------------	------	----